

Dohoku
Nayoro



2017
No.38

平成29年5月31日

広報 道北なよろ





第12回通常総代会 開会挨拶

代表理事組合長

中 島 道 昭

総代の皆様には時節柄、何かとご多忙な中
ご出席を賜り厚く御礼を申し上げます。

また、ご来賓各位には、公務多忙の中、御
臨席を賜りまして厚くお礼申し上げる次第で
す。

さて、昨年は災害の年であり、北海道に4
回の台風が上陸し各地で大きな被害がありま
した。当地も雹害、水害、雪害とそれぞれ被
害があった所であり、被害に遭われた皆様に
は心からのお見舞いを申し上げます。今年に
入り、正月からおだやかな日が続いており、
降雪も例年より少なく、春の農作業が順調に
推移しております。今年は災害がない、組合
員の皆様の努力が報われる稔の多い一年であ
る事を願っている所であります。

また、昨年の国内外における農業情勢につ
いてですが、懸案事項でありましたTPPに
つきましては、日本ではTPP法案が国会審
議で自然成立となりましたが、アメリカのト
ランプ大統領がTPP離脱表明によって今後
の動きが日米FTA交渉、日本とEUのEPA
交渉に移り、水面下で交渉も始まっており
まして、今後の動きに注視しながら農畜産物
の市場開放に向けた圧力があれば断固阻止し

てまいります。農協改革については昨年の11
月11日政府の規制改革推進会議の農業ワーキ
ンググループが公表した農協改革の意見の中
で、これまで議論もなかった農協解体ともと
れるクミカン制度の廃止、農林中金、信連へ
のJA信用事業の譲渡、全農の購買事業の見
直し、あるいは買い取り販売への転換、酪農
においては指定生乳生産者団体制度のあり方
を含めての内容が盛り込まれており、JAグ
ループに対する理解が乏しい中、現場の声を
無視した中で公表されたものであります。協
同組合の共同販売、共同購入は個々では交渉
が弱い農家が共同によって価格交渉を有利に
進める事を目的とし、長い歴史の中で築き上
げたものであり、今回の提言はこの重要な制
度を否定することであり、断固として受け入
れられるものではありません。JAグループ
北海道といたしましては、自らの自己改革と
して農業の所得向上、担い手対策、組合員の
経営サポート、農業の魅力発信などの取り組
みを掲げ、北海道550万人と共に創る力強
い農業と豊かな魅力ある農村作りに組織をあ
げて運動を展開してまいります。

さて、28年の作柄を振り返ってみますと、

水稻に於いては7月から9月まで高温多照で
推移し、登熟も良く、作況指数102、平均
単収9俵近くとなり、平年作を上回る結果と
なりました。畑作青果においては8月に観測
史上初となる4つの台風が上陸し、一部作物
に被害がありました。品薄感で高値傾向で
推移し計画を上回る結果となりました。酪農
畜産に於いても生乳の取扱額は計画対比10
2・8%、畜肉個体販売は計画対比103・
6%と計画を上回る実績を上げ、農畜産物全
体の販売取扱高は89億9千万円の実績となり
ました。この1年、組合員皆様のご理解とご
協力により事業利益152、286千円、当
期利益剰余金136、199千円を計上する
ことが出来ましたことを組合員の皆様に厚く
お礼を申し上げます。

本年は第3次振興計画の最終年であり、基
本計画に基づき所得向上対策、基盤整備事業
の実施、担い手対策の支援など事業推進を進
めて参ります。特に担い手対策につきまして
は行政と共に新規就農者、後継者対策を重点
項目として手厚い予算措置を取りながら今後
の農業振興に取り組んで参ります。また、総
代数の見直しについて、合併から12年が経過

し組合員数は500人も減少し、地域によっ
ては将来総代数が出せない状況にあり、来年
の総代選挙に向けて今回定数の大幅な見直し
と共に、参加促進に向けての青年部、女性部
卒の導入を提案させていただきます。また、
担い手から要望がありましたGPSによる自動
操舵、RTKデータ配信基準局の設置につ
きましては、行政の助成を受けながら農作業
の労働力の負担軽減と作業の省力化に努め、
新たにICT研究会も設立され、会員拡大に
向けて支援して参ります。施設取得計画にお
いては産地パワーアップ事業を活用し、行政
の力を借りながら今年3月に完成の運びとな
りました穀類乾燥調製施設が今年の秋から稼
働となり、安全、安心、品質の均一化による
有利販売に努めて参ります。さらに、今年は
第4次地域農業振興計画、中期経営計画の策
定年であり、将来を見据えた組合員のあるべ
き姿とJAの健全化、先人たちが築いたもち
米をはじめ、アスパラ、南瓜、馬鈴薯、スイ
トコーン等のブランド品の更なる向上に向け、
老朽化した施設の更新など生産部会をはじめ、
青年部、女性部のご意見ご要望を聞きながら
進めて参ります。

本年度の事業運営にあたり、組合員とJA
が目指す理想的な地域農業の確立に向け、農
業の生産額と農業所得拡大を目指し、地域住
民に愛される創造力豊かなJAを目指して役
職員一同全力を尽くして参りますので、組合
員の皆様の特段のご理解とご協力をお願い申
し上げ、挨拶とさせていただきます。

JA道北なよろ

第12回通常総代会開催される

4月14日、ふうれん地域交流センター大ホールにて、第12回通常総代会が開催されました。平成28年度は当期純利益136、199千円、繰越利益26、142千円



を含め、当期末処分剰余金を172、129千円計上致しました。東野専務による開会宣言が行われた後、JA綱領を会場全員で朗唱しました。その後、中島組合長によりこの一年間の農業情勢や農協事業の取組についての挨拶がありました。来賓を代表して橋本名寄市副市長、各連合会を代表してJA北海道中央会旭川支所の長縄道弘支所長より御祝辞を頂きました。



た。その後に議長選出が行われ、風連地区の佐藤政昭さん、智恵文地区の夏井明弘さんの両名が選出され議事進行が行われました。中



村参事による28年度決算報告・事業報告、29年度事業計画等の説明が行われ、質疑応答があった後、総代数290名に対し、222名の出席をもってすべての議案が可決し、盛会のうちに総代会終了となりました。



智恵文小麦・大豆施設 竣工式

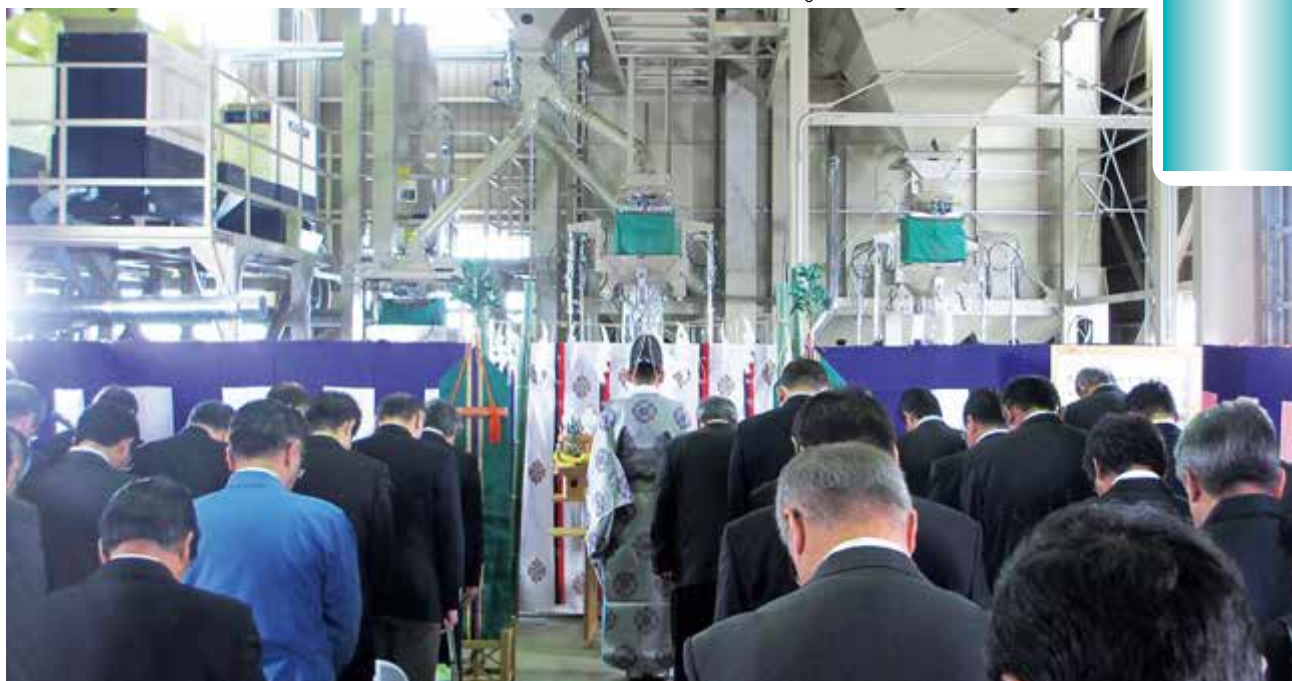
3月25日、小麦・大豆の穀類乾燥調製施設増強工事の竣工式を市内智恵文の施設敷地で行われました。

近年、後継者不足や労働力不足に対応しながら生産を持続させるために必要な小麦・大豆の生産体制の確立が課題となっております。これに伴い平成28年度の産地パワーアップ事業と名寄市からの支援により、約2億6300万円で

整備を行い、既存の小麦バラ出荷乾燥施設に6基の循環型乾燥機を増設し、施設内には新たに大豆の選別機とクリーナー、袋口縫いミシンなどの調製出荷設備一式を導入しました。

施設の処理能力は秋小麦1日146t、大豆40tの受け入れが可能となり、効率的な調製及び出荷、更には適期収穫や品質と収益の向上を図ります。

式には、中島組合長ら役職員、久保和幸副市長、中野秀敏道議、黒井徹市議会議長ら来賓約60人が出席され、玉串を奉納し、施設の安全操業を祈願致しました。



経営所得安定対策等の概要

畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）

【水田・畑地共通】

（概算決定額：1,950億円）

【認定農業者、集落営農、認定新規就農者が対象（いずれも規模要件はありません）】

数量払 29～31年産の平均交付単価

生産量と品質に応じて交付

対象作物	平均交付単価
小麦	6,890 円/60kg
二条大麦	5,460 円/50kg
六条大麦	5,690 円/50kg
はだか麦	8,190 円/60kg
大豆	9,040 円/60kg

注1：てん菜の基準糖度は、16.3度

注2：でん粉原料用ばれいしょの基準でん粉含有率は、19.5%

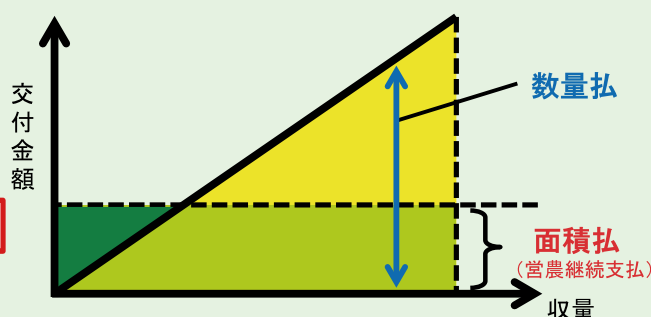
対象作物	平均交付単価
てん菜	7,180 円/t
でん粉原料用ばれいしょ	11,610 円/t
そば	16,840 円/45kg
なたね	9,920 円/60kg

面積払（営農継続支払）

当年産の作付面積に応じて、数量払の内金として交付

20,000円/10a（そばは、13,000円/10a）

<数量払と面積払（営農継続支払）との関係>



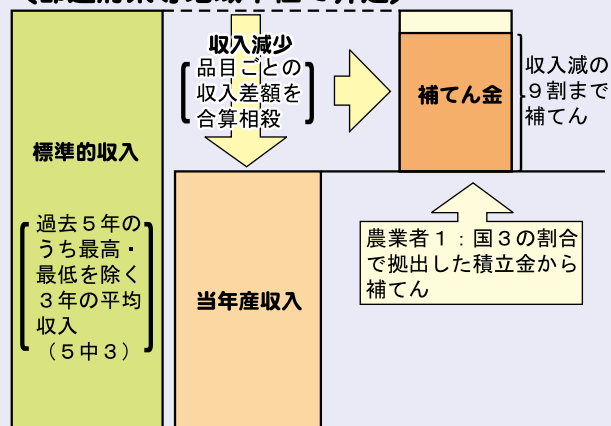
米・畑作物の収入減少影響緩和交付金（ナラシ対策）

（概算決定額：746億円）

【認定農業者、集落営農、認定新規就農者が対象（いずれも規模要件はありません）】

米、麦、大豆、てん菜、でん粉原料用ばれいしょの当年産収入額の合計が標準的収入額を下回った場合に、減収額の9割を補てん。
（対策加入者と国が1対3の割合で拠出）
積立金は掛け捨てではありません。

〔都道府県等地域単位で算定〕



水田活用の直接支払交付金

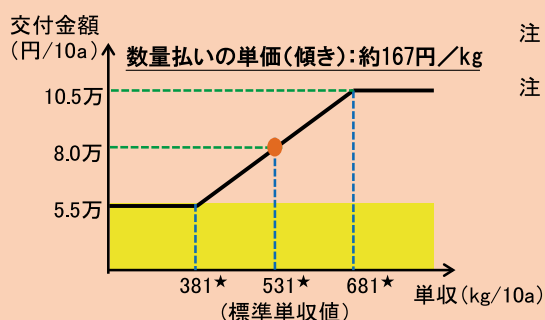
(概算決定額:3,150億円)

戦略作物助成

対象作物	交付単価
麦、大豆、飼料作物※	35,000円/10a
WCS用稲	80,000円/10a
加工用米	20,000円/10a
飼料用米、米粉用米	収量に応じ、55,000円～105,000円/10a

※ 子実用とうもろこし(飼料用)を含む

<飼料用米、米粉用米の交付単価のイメージ>



注1: 数量払いによる助成は、農産物検査機関による数量確認を受けていることが条件

注2: ★は全国平均の平年単収(標準単収値)に基づく数値であり、各地域への適用に当たっては、市町村等が当該地域に応じて定めている単収(配分単収)を適用します。なお、各地域における標準単収値を当年産の作柄(作柄表示地帯別)に応じて調整します。

<標準単収値の作柄調整の考え方>

$$\text{標準単収値} = \text{配分単収} \times \frac{\text{当年産のふるい目1.70mm以上の10a当たり収量}}{\text{ふるい目1.70mm以上の10a当たり平年収量}}$$

(小数点以下切り上げ)

産地交付金

地域の作物振興の設計図となる「水田フル活用ビジョン」に基づき、地域の裁量で二毛作や耕畜連携を含め、産地づくりに向けた取組を支援

米の直接支払交付金【29年産まで】

(概算決定額:714億円)

【米の生産数量目標に従って生産した販売農家又は集落営農が対象】

7,500円/10a

◇ 激変緩和のための経過措置として、26年産米から単価を7,500円/10aに削減した上で、
29年産までの時限措置として実施(30年産から廃止)

経営所得安定対策等推進事業等

(概算決定額:83億円)

システム運営など経営所得安定対策等の運営に必要な経費を措置するとともに、対策の推進、作付面積の確認等を行う都道府県、市町村等に対し必要な経費を助成します。

平成29年度 経営所得安定対策「産地交付金」作物単価表

50,000円		戦略枠A 10,000円	戦略枠B 10,000円	戦略枠C 9,000円	戦略枠D 8,500円				
45,000円									
40,000円	道枠支援 (生産構造改善) 3,000円								
35,000円	道枠支援 (省力化・ 低コスト 化) 15,000円	高度施肥設計 助成 7,000円	高度施肥設計 助成 7,000円	湿害対策 助成 7,000円	湿害対策 助成 7,000円				
30,000円		安心・安全対 策助成 8,000円	安心・安全対 策助成 8,000円	安心・安全対 策助成 8,000円	安心・安全対 策助成 8,000円	安心・安全対 策助成 8,000円			
25,000円		担い手加算 5,000円	担い手加算 5,000円	担い手加算 5,000円	担い手加算 5,000円	担い手加算 5,000円	担い手加算 5,000円		
20,000円	道枠支援 (作付助成) 24,000円	環境取組 20,000円	環境取組 20,000円	環境取組 20,000円	環境取組 20,000円	環境取組 20,000円	土づくり取組 20,000円	そば なたね 20,000円	
15,000円									
10,000円									
5,000円									
		※単価調整の 可能性あり	※単価調整の 可能性あり	※単価調整の 可能性あり	※単価調整の 可能性あり	※単価調整の 可能性あり		湿害対策助成 3,000円	
	◎加工用米	◎施設作物 (アスパラ、長 ネギ、いち ご、トマト、ゆ り根(養成)、 ピーマン、花 卉)	◎露地作物 (アスパラ、南 瓜、スイート コーン、馬鈴 薯、花卉)	◎人参、大 根、長葱、玉 ねぎ、 <u>ゆり根</u>	◎てん菜、小 豆、菜豆	◎その他 名寄地域農 業再生協議 会が指定する 作物	◎地力、 温床地力	◎大豆	◎そば、 なたね
H28年単価	45,000円/10a	50,000円/10a	50,000円/10a	49,000円/10a	48,500円/10a	35,000円/10a	25,000円/10a		20,000円/10a
H29年単価	42,000円/10a	50,000円/10a	50,000円/10a	49,000円/10a	48,500円/10a	33,000円/10a	25,000円/10a	3,000円/10a	20,000円/10a
差 額	-3,000円	±0円	±0円	±0円	±0円	-2,000円	±0円	+3,000円	±0円

※平成26年度から産地交付金（道枠・地域枠）の単価設定の上限額は5万円となっています（水田活用の直接支払交付金分を除く）。

※実績が配分額を超えた場合は「環境取組」で単価調整を実施する場合があります。

※道枠支援についても、実績が配分額を超えた場合は単価調整を実施する場合があります。

3月9日、JA道北なよろ営農センター2階会議室において、第11回定期総会が開催されました。

山口耕平部長の開会挨拶の後、来賓の道北なよろ農協中島道昭組合長、加藤剛士名寄市長、上川農業改良普及センター名寄支所葛西伸行支所長より祝辞を頂きました。続いて議事に入り、議長には青年部風連支部農連委員長の藤垣修氏が選出され、議案の審議に入り概ね提案通りに承認されました。

なお、平成29年度の役員は次の通りです。



JA道北なよろ青年部本部

定期総会を開催

	JA道北なよろ 青年部本部	JA道北なよろ 青年部風連支部	風連町 農民連盟青年部	JA道北なよろ 青年部名寄支部	JA道北なよろ 青年部智恵文支部
部長	島井 勝久	林 慶三	執行委員長 菊池 亮	斉藤 広剛	藤森 将二
副部長	中川 陽介	日野 明	副執行委員長 川原 久文	山本 慎二	遠藤 寛
副部長	佐藤 慎也		書記長 杉野 敦	北出 肇	
	会計 清水 拓馬	理事 日根野 星太		監事 久保 隆文	会計 南原 一幾
	監事 金子 春夫	理事 佐藤 暢		監事 阿部 清	監事 大石 一貴
	監事 松下 祐司	理事 佐藤 拓也			監事 飯塚 勝也
		会計監査 佐藤 洋			
		会計監査 藤垣 修			

JA道北なよろ女性部

定期総会 開催

3月9日午後2時より営農センターにて、JA道北なよろ女性部第10回定期総会が開催されました。

上口部長の挨拶の後、来賓の中島道昭組合長と上川農業改良普及センター名寄支所の葛西伸行支所長に祝辞を頂きました。

議長は智恵文支部の南原孝子さん、三浦雅美さんを選出して議事に入りました。

部員の皆様から御意見を頂きながら全て提案どおり承認されました。

役員一同、3支部間の交流を深め一人でも多くの方に参加して頂けるような活動にしたいと思っておりますので、御協力の程よろしくお願い致します。

JA道北なよろ女性部副部長

北野 ひろみ

H29年度女性部本部役員

部長 矢吹 祐子
(名寄支部長)

※前列中央

副部長 阿部 まゆみ
(風連支部長)

※前列右

副部長 北野 ひろみ
(智恵文支部長)

※前列左

監事 越智 和美
(風連支部副支部長)

※後列右

監事 宗万 広美
(名寄支部副支部長)

※後列中央

監事 南原 孝子
(智恵文支部副支部長)

※後列左



外国人技能実習生受入式

4月6日、智恵文多目的研修センターにて中国農業技能実習生受入式が行われました。

今年は、智恵文地区34戸、風連地区2戸の計36戸の受入農家において農業技能実習生64名の受入を致しました。

入国から約1ヶ月の間に日本の文化、風土、習慣・ルールそして日本

の農業を学びつつ、日本語を学習しその後、各受入農家宅で実習を行います。

地域の皆様との交流や、生活の場でお世話になる機会も多いと思いますので、温かいご支援を是非よろしくお願い致します。



青空講習会 開催

5月2日、市内各地区において、上川農業改良普及センター名寄支所の細川係長と生駒専門普及員を迎え青空講習会が開催されました。今回の講習会は「今後の育苗管理と移植・除草剤について」というテーマで、初めに水稻育苗についての説明があり、続いて農作業事故防止について説明がありました。本年は積雪が少なく、融雪期は4

月6日で、昨年よりも5日ほど早くなりました。ハウス内が十分乾燥していたこともあり、低温寡照日が多かったにもかかわらず、出芽は概ね良好とのことでした。参加者は真剣な表情で説明に耳を傾け、説明終了後には水稻管理に関する質問をする参加者も多く見られました。



大豆栽培技術講習会開催

3月29日、道北なよろ農協営農センターにて、大豆作付者55名の出席を頂き、大豆栽培技術講習会を開催しました。講習会では、名寄地区農業改良普及センター名寄支所、名寄市農業振興センター、OATアグリオ株式会社、ホクレン旭川支所農産課より説明があり、参加者の皆様も真剣な表情で説明を聞き、品質の向上と更なる収量の増加に意欲を燃やしていました。



ICT農業研究会総会

4月10日、名寄地域ICT農業研究会第1回定期総会が営農センターで行われました。

会員36名中20名が出席し、RTK関連作業機を用いた現地講習会や視察研修などの事業計画や収支決算及び予算について承認されました。

なお、本年度4月に名寄市内全域を対象としたRTK固定基準局（受信アンテナ）が道北なよろ農協営農センターと名寄支所の2ヶ所に設置され、4月20日から基準局の運用が開始し、15名が活用しております。

RTK基準局利用に関する連絡先（研究会事務局）

JA道北なよろ本所営農課

☎016551312521

営農センター設置機材
GNSS アンテナ（左）
EGCast サーバー（下）



ICT農業研究会定期総会



今年最初の田植始まる

5月11日、風連下多寄地区牧野藤雄さん宅にて今年最初の田植が始まりました。名寄地区

の今年の水稻については、播種後の4月下旬の低温により苗の生育が心配されましたが、5月

上旬には天候の回復により気温も平年並みとなり、牧野さんのお宅でも例年通りの田植となりました。牧野さんのお宅では、もち米で「きたゆきもち」と「はくちようもち」の2品種で合計約9・6haの作付を予定しております。



名寄商工会議所「農業者向け経営相談会」

日本政策金融公庫（農林水産事業）では「農業者向け一日公庫（相談会）」を名寄商工会議所にて毎月開催しております。

農業を営む方の経営や財務診断、資金のお借入れについてのご相談等を承りますので、ぜひお気軽にご相談ください。

～相談会は毎月25日開催～

※25日が土・日・祝日の場合は日程が前後いたします。

お時間につきましては事前に当公庫札幌支店へお問い合わせをお願いいたします。

連絡先 日本政策金融公庫 札幌支店 農林水産事業 農業食品第二課

TEL 011-251-1265

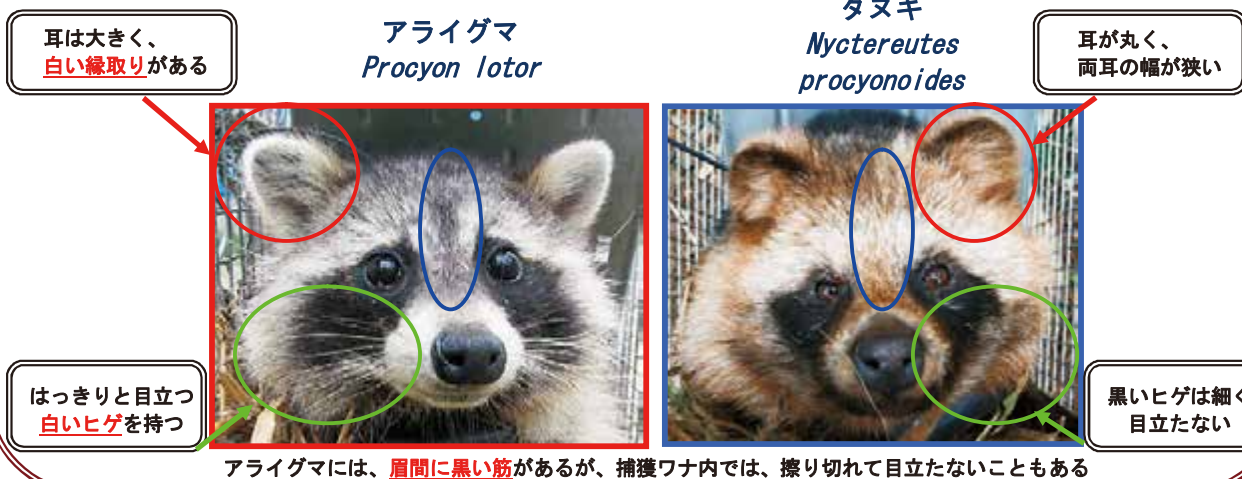
アライグマによる農業被害に注意を (名寄市有害鳥獣農業被害防止対策協議会)

市内ではアライグマによる農作物、牛舎における乳牛への被害が急増しており、去年は52頭捕獲され、今年に入って既に3頭捕獲されました。スイートコーンやメロン、牛舎の飼料が狙われています。

アライグマは外来生物のため、捕獲次第殺処分しています。しかし、法律により自由に捕獲・移動・殺処分することはできず、これまでに防除従事者になられた方や、わな免許をお持ちの方のみ、自らの農地内で箱罠を設置できます。箱罠は協議会から貸し出ししていますので、下記までご連絡下さい。なお、自己所有の箱罠も設置出来ますが、事前に登録が必要です。購入時には協議会までご連絡願います。

防除従事者以外の方で、アライグマによる被害が疑わしい場合は、協議会事務局までご連絡下さい。

顔～Face



体～Body



車のヘッドライトに照らされると、アライグマの肢は白っぽく、タヌキの肢は黒っぽく見える

ご相談・箱罠の貸し出し依頼の連絡先 (協議会事務局)

名寄市経済部農務課農政係 TEL 01655-3-2511 (内線309)

アライグマを捕獲した場合の連絡先

JA道北なよろ本所営農課 TEL 01655-3-2521

JA道北なよろ営農センター TEL 01654-3-4307

本 所

職 員 紹 介

平成29年4月1日付にて人事異動がございましたので広報誌面にて職員紹介をさせていただきます。職員一同気持ちも新たに精進して参りますので組合員の皆様におかれましては今後とも宜しくお願い致します。



中 村 静 男 参事

寺 田 勝 志
監査室長

総務部（総務課・総合企画課・審査課）

後列左から

- ・滋野 文枝 総務係
- ・平島久美子 総務係
- ・樫谷 瑞稀 総務係
- ・三木 友美 総務係

前列左から

- ・宗片 浩樹 審査課長
- ・林 龍一 総務課長
- ・野崎 芳裕 総務部長
- ・篠崎 英和 総務係長



金融共済部（金融課・共済課）

後列左から

- ・小松 真紀 共済係
- ・八巻好穂子 共済係
- ・石田 里歩 金融係
- ・西野 悠子 金融係
- ・会田 雅子 金融係
- ・石崎 海玖 金融係
- ・加藤 美穂 (臨時)

前列左から

- ・佐藤 雅樹 共済係
- ・藤原 雄一 共済課長補佐
- ・中山 勝憲 共済課長
- ・合田 政行 金融共済部長
- ・野原 格子 金融課長
- ・薄井 順也 金融係長



営農部営農課

後列左から

- ・渡邊ゆうこ 係
- ・沼田 拓也 係
- ・白井 崇睦 主任

前列左から

- ・榮 維民 係長
- ・井上 誠 課長
- ・筒井 尚哉 部長
- ・山崎 賢一 係長

後列左から

- ・斉藤 萌 係
- ・堀江 高充 係
- ・斉藤 巧 係
- ・嶋村 健一 係
- ・本田 晴美 係

前列左から

- ・西浦 雅彦 係
- ・石戸谷敏明 係長
- ・佐藤 昌規 次長
- ・仁木 康裕 課長
- ・遠藤 政文 課長補佐



販売部農産課



振興センター

左から

- ・及川 弘志 係 (本所営農課より出向)
- ・太田 忠夫 所長 (嘱託・本所営農課より出向)



購買部購買課

後列左から

- ・前田 一行 係
- ・前澤 匠 係
- ・佐々木拓也 課長
- ・稲田 正人 考査役
- ・又村 明仁 部長

前列左から

- ・花岡 益代 (臨時)
- ・泉谷真由美 係長
- ・菅原 麻依 係
- ・今野 朋子 係



購買部燃料課 (風連給油所)

後列左から

- ・川田美由紀 (臨時)
- ・千田 勝廣 (臨時)
- ・舟山 利昭 課長
- ・西原 健一 係

前列左から

- ・野田 正彦 (臨時)
- ・平田 千佳 (臨時)
- ・北明 靖憲 係



購買部農機車輻課

後列左から

- ・関口 義則 係
- ・今村 隆之 係
- ・枝 豊治 考査役
- ・真坂さおり 係
- ・筒井きみ子 (臨時)
- ・中園 将史 係

前列左から

- ・佐藤 直樹 係
- ・松田 祐司 係
- ・杉野 航太 係
- ・安達 秀一 課長
- ・川上 晶弘 係長
- ・枝 昭宏 係

営農センター



石 山 健 一
販 売 部 長
兼センター長

後列左から

- ・近藤 恭平 営農係
- ・岡田 祐輝 営農係
- ・渡辺 真弓 営農係主任
- ・結城 孝哉 営農係
- ・類瀬 尚利 営農係

前列左から

- ・菊池 真悟 営農係長
- ・藤原 武憲 営業戦略課長
- ・高橋 邦彦 営農課長
- ・馬場 晶子 営農課長補佐



営農課・営業戦略課



畜産課

後列左から

- ・斉藤 祐次 課長
- ・高岩 諭 課長補佐
- ・出原 大地 係

前列左から

- ・松井 美恵 (臨時)
- ・中川 悦生 畜産技師

後列左から

- ・仁木 美鈴 (臨時)
- ・黒川三知代 係
- ・久保 絹代 係
- ・金住 絵里 係

前列左から

- ・中村 龍矢 主任
- ・堀 貴広 係長
- ・斉藤 宏治 次長
- ・山本 将行 係
- ・小塚 悠貴 係長
- ・森重 晶太 係長



青果課

名 寄 支 所



米 村 敏 明
支所長

後列左から

- ・岸川裕里香 金融係
- ・丸谷 樹里 金融係
- ・横山 未沙 金融係
- ・屋敷 彩香 (臨時・金融)
- ・小泉 紀子 共済係

前列左から

- ・竹内 謙太 共済係主任
- ・多田 義明 金融共済課長
- ・今田 正人 金融係長
- ・斉藤 将 共済係長



金融共済課



燃料課 (名寄給油所)

左から

- ・堺 悠紀 (臨時)
- ・石崎 進 (臨時)
- ・小山 文功 係長
- ・佐藤 義樹 (臨時)

後列左から

- ・今村 健司 係長
- ・吉田 敬志 課長
- ・村上 慎吾 係

前列左から

- ・日野 香織 係
- ・荒瀬いすず 係長
- ・鈴木 希美 係



購買課

智恵文支所



奥 山 克 志
支所長



左から
・河西 伸拓 係長
・秋葉 哲哉 課長
・柴崎 梓 係
・宮本 千鶴 係

金融共済課



後列左から
・成田 利昭 考查役
・大塚 敏弘 課長
・早坂 典晃 係
前列左から
・小柳 照美 (臨時・燃料)
・酒井 浩 係長

購買課・燃料課 (智恵文給油所)



左から
・山本 直樹 係
・原田 実 係

農機車輛係

農業への理解を広めるために

名寄市グリーンツーリズム推進協議会

◆グリーンツーリズム推進協議会について

名寄市グリーンツーリズム推進協議会は、農業への関心と理解を広めることを目的に、平成21年に設立されました。主に農業体験の受入れを中心に活動しています。

会員数

名 寄	12戸
智恵文	11戸
風 連	18戸
合計	41戸

※H29.4 現在

日本の人口に占める農業者の割合は年々減り続け、その数は現在4%と言われています。名寄市は農業が基幹産業のまちですが、市民の多くが農業について関心が深いのかという点、決してそうとも言えないのが現状です。

普段当たり前にある「食」は、生産者の努力によって成り立っているということ、農業は人が生きていく上で欠かせないものであることを、生産者と消費者との交流を通じて伝えていきたいと考えています。



◆名寄大学の農業体験実習の受入れ

協議会の活動のメインとなっているのが、名寄市立大学（以下、名寄大学）の学生の農業体験実習の受入れです。名寄大学の講義「北海道の農と食」の授業の一環として、6月～7月にかけて全3回行われる実習の受け入れを、当協議会で担当しています。

講義は選択制ですが、「農家と交流ができる」「先輩から勧められた」といった理由から年々受講者が増えており、今年は対象者190名中、130名が受講を希望しています。なお、農業体験の受入れはボランティアではなく、参加者から必ず体験料を徴収し、終了後に受入れ農家にお支払いをしています。

実習は、農家の日常的な仕事や暮らしを体感してもらうことを目的としているため、収穫体験だけでなく、草取りやハウスの片付け、機械類の洗車など、その時期に行う日常の作業を体験してもらうようにしています。また、農家との交流も大きな目的であるため、何気ない会話も農業を理解する上では大事な体験のひとつです。

◆体験者の意識の変化

昨年の講義終了後に学生にアンケートを実施しました。「花や野菜は高いと思っていたが、体験をしたことで考えが変わった」「値段が安いものばかり手にしていたが、名寄産の野菜をもっと食べてみたい」「何気なく食べていた物が自分に届くまで多くの人が関わっており、その人たちにもっと感謝しなければと感じた」といった声が多く出されました。

◆今後の活動について

今年は8月に北海道大学農学部学生の受入れ、また、豊富中学校の生徒の受入れも予定しています。そして、昨年「農家民泊」の取組みも行っており、現在5戸の会員宅で許可を取得しています。農家と生活を共にしてもらうことで、農業・農村へのさらなる理解に繋がっていきたくと考えています。今後も、消費者へ農業の必要性を伝えていくため、会員の拡大はもちろん、充実した活動を行っていきます。

会員を募集しています

活動に賛同いただける方、興味のある方は、事務局または役員までお問い合わせください。

事務局	市役所農務課農政係
役員	会長 神田 勇一郎
	副会長 中野 康則
	理事 水間 健詞
	理事 松本 和俊
	理事 上口 里美
	理事 及川 友和
	監事 菅田 浩司



上川農業改良普及センター名寄支所 活動体制

上川農業改良普及センター名寄支所では、4月1日より以下のとおりの活動体制となりましたので、お知らせします。

区 分		責 任 者	担 当 者	備 考
葛西支所長	地域班	細川地域係長 佐藤真志主査	佐藤元紀主査 堀野主査 生駒専門主任 長屋専門主任 寺島専門普及指導員 早勢専門普及指導員 服部普及職員	
	広域班	花 き	佐藤元紀主査	士別支所地区 名寄支所地区 上川北部支所地区
		畑作野菜	堀野主査	名寄支所地区 上川北部支所地区

【 専門項目担当 】

項 目	責 任 者	担 当 者
稲 作	細川地域係長	生駒専門主任、早勢専門普及指導員
畑 作	堀野主査	服部普及職員
園 芸	佐藤元紀主査	堀野主査、長屋専門主任
畜 産	佐藤真志主査	
経営労働	佐藤真志主査	寺島専門普及指導員

表紙の人

今号の表紙は、名寄市風連町東風連地区で農業を営んでいる安達康治さん一家です。

康治さんは28年度に風連アグリエイトクラブで運営委員長を務めるなど、風連地区の農業者の担い手として、ご活躍されています。

(右から) 康治さん

(長女) 羽奈(うな)ちゃん

(妻) 奈月さん

都合により写真には写っていませんが、

(父) 啓治さん (母) 百合子さん

(祖父) 住義さん

の6人家族です。

(主な作付品目)

水稲1、258^{ルア}・アスパラ134^{ルア}



名寄市農業振興センターからのお知らせ

水稲直播栽培研究講座を開催しました

水稲直播栽培に関心のある農業者への技術紹介や、情報共有化のため研究講座を実施しております。

今回は平成28年度の総括として、農業振興センターでの直播栽培試験の結果、加えて市内生産者圃場での直播栽培の生育結果などを報告いたしました。

振興センター試験では、品種比較、種子の催芽処理比較、播種量比較の3つの比較試験について報告いたしました。品種比較試験では「はくちょうもち」、「きたゆきもち」、「きたふくもち」の3品種を比較し、各品種による発芽後の茎数の推移、また登熟までの温度による品質や収量に差異が見られました。



種子催芽処理比較試験では、催芽初と乾もみを比較し、乾もみ区での発芽の遅れが見られ、その遅れが出穂期・登熟期まで響く結果となり、品質と収量の低下が見られました。

播種量比較試験では、慣行12kg/10aに対して8kg/10aとして比較し、8kg区では初期の苗立数が少なかったことから後半まで茎数増が見られ、青未熟粒が増加し、品質低下が見られました。

後半では上川農業改良普及センター名寄支所より、市内直播栽培農家における生育経過などが報告され、参加生産者同士の情報共有や意見交換なども行われました。

今後も水稲栽培における一戸当たり面積増加対策の一案としての直播栽培の情報共有を行うため、市内外で講座を実施予定です。

土壌分析室からのお知らせ

土壌分析事業担当職員が変わりました



及川 弘志（おいかわ ひろし）

土壌分析手数料

診 断 項 目	金額（税込）
簡易分析 1点につき (pH、EC)	51円
一般分析 1点につき (簡易分析+塩基、リン酸、CEC)	515円
窒素分析 1点につき (可給態窒素、硝酸態窒素)	822円
総合分析 1点につき (一般分析+窒素分析+微量元素)	1,852円
その他 1点につき (市内農業者等の団体がイエスクリーン等に関し一般分析+窒素分析を5戸以上若しくは10点以上をする場合)	1,029円
堆肥分析 1点につき (全炭素、全窒素)	1,029円

平成29年度 名寄市農業振興センターにおける事業内容について

本年度、名寄市農業振興センターでは以下の事業に取り組んでおりますので、興味のある方はぜひ当センターまでご来場ください。

作物・事業名	課 題	目的・試験内容 等	備 考
水 稻	奨励品種決定現地試験 (上川農試委託)	有望系統の名寄地域における適応性検討	品種：上育糯472号、はくちょう、風の子、きたゆき
	※【新 規】 疎植栽培試験	疎植栽培の適応性検討	品種：はくちょう・風の子・きたゆき・きたふく
	直播栽培実証試験	直播栽培の適応性検討	品種：はくちょう、きたゆき、きたふく
春 小 麦	奨励品種決定現地試験 (上川農試委託)	有望系統の名寄地域における適応性検討	品種：春よ恋 他
大 豆	品種比較試験 資材効果試験	品種比較、及び優良根粒菌の着生促進効果による生育、収量性調査	品種：ユキホマレ、とよみづき
南 瓜	病害対策試験	南瓜産地で問題となってきたいるつる枯れ病について対策法を検証	上川農試と連携 栽培法による発生時の被害軽減対策 等
	※【新 規】 品種比較試験	南瓜産地として生産量・品質向上を目的とした栽培品種の検討	栽培省力品種 加工用多収品種 等
スイート コーン	施肥栽培法試験	面積拡大に伴う省力化に対応した栽培法の検討	生分解マルチ・慣行性肥料等の活用
グリーン アスパラ	品種比較試験	生産組織・種苗メーカーとの連携試験 当地に適する新系統の比較試験	品種：ガインリム、ウェルカムA T 他
薬用作物	カノコソウ 栽培法試験	当地におけるカノコソウ収量増加を目的とした栽培法の検証	比較栽培法 高畝マルチ、施肥比較 等
	カノコソウ 種苗(親株)供給	カノコソウ生産面積の維持拡大のため生産組合と連携し種苗を供給	取りまとめに基づき秋掘・鉢上げし翌春供給
	※【新 規】 農薬登録試験	薬用作物の栽培省力化を目的とし農薬登録拡大試験を実施	生産組合、上川農試、医薬基盤研等と連携
ミニトマト	地域適応性試験	当地におけるミニトマト栽培法の検討	品種：純あま 施肥・仕立て等栽培方法による比較調査
食用ユリ	栽培法試験	ウイルスフリー苗の定植時期による上位規格比率の調査	定植時期前倒しによる収量・規格比較
ハウレン草 小 松 菜	冬期無加温栽培	冬期の農業収入確保として、パイプハウスを活用し無加温栽培による栽培検証	ハウレン草等の葉物野菜を中心とした品目・栽培法の検討(9～3月)
土壌診断	窒素分析の推進	土壌窒素診断の普及による総合的な土づくり施肥指導の確立	一般分析、窒素分析により施肥設計をすることで、低コスト化と高品質化を図る
組織培養	優良種苗供給	バイオ技術を活用し、優良種苗を供給	生産部会と連携 食用ユリ・カノコソウ等
そ の 他	実証・展示	小果樹	ブルーベリー ハスカップ 等
		薬用作物	ゲンチアナ、薬用ニンジン、ホソバオケラ 等
	巡回指導の実施	関係機関と連携し、基本技術の確認と励行を図る	アスパラ等で実施を検討中
	※【新 規】 ICT農業への取組	近年注目されているICTを用いた農業分野への利用について、当地における導入へ向けた調査研究を行う	ハウス内環境の制御と、それを利用した収量・品質の向上、省力化などへ向けた技術の検証
	各種講座	名寄における農業への提案として、各テーマについて講座を設置し情報提供を行う	・土づくり講座 ・水稻直播研究講座 ・冬の農業研究講座

○お問い合わせ・ご質問等は下記までお気軽にどうぞ。

名寄市農業振興センター 名寄市風連町緑町396-2 TEL 01655-3-2258

理事会の経過

第十回理事会

開催日 十二月一日

一、コンプライアンスマニュアルの変更に
ついて
提案通り決定

二、全国監査機構期中監査における概要報告について
提案通り決定

三、固定資産の取得について
提案通り決定

四、平成二十九年年度営農計画書策定について
提案通り決定

協議事項

一、平成二十八年産大豆の概算払いについて
提案通り決定

二、地区別懇談会の開催について
提案通り決定

第十一回理事会

開催日 十二月十九日

一、定例監査講評について
監事会報告通り決定

二、信用力評価対処方針について
提案通り決定

三、北海道常例検査指摘事項等に対する回答について
提案通り決定

四、平成二十八年度経営所得安定対策交付金に係る理事への仮渡しについて
提案通り決定

協議事項

一、破綻懸念先へのクミカン精算について
提案通り決定

二、地区別懇談会の主な意見・要望について
提案通り決定

第十二回理事会

開催日 一月二十七日

一、出資金持分譲渡の申出について
提案通り決定

二、組合員資格審査について
提案通り決定

三、組合と理事との契約（クミカン精算時貸付・貸付）について
提案通り決定

四、自己査定に係る破綻懸念先への貸付及び四、〇〇〇万円超の信用供与等貸付について
提案通り決定

五、平成二十九年年度信用供与等の限度額について
提案通り決定

六、平成二十九年年度理事に対する貯金担保貸付金及び共済担保貸付金の包括事前承認について
提案通り決定

七、平成二十九年年度役員報酬審議会委員の委嘱及び諮問額について
提案通り決定

八、決算手当の支給について
提案通り決定

協議事項

一、総代定数の見直しについて
提案通り決定

平成二十九年第一回理事会

開催日 二月十七日

一、総代選挙規程の一部改正について
提案通り決定

二、営農貯金の改訂について
提案通り決定

三、目的積立金の取崩について
提案通り決定

四、転貸資金の借入について
提案通り決定

協議事項

一、平成二十八年度剰余金処分（案）について
提案通り決定

第二回理事会

開催日 三月二十四日

一、出資金減口の申出について
提案通り決定

二、定款・定款附属書総代選挙規程・全国農業協同組合連合会が行う農業経営事業に関する同意について
提案通り決定

三、平成二十八年度決算について
提案通り決定

四、平成二十八年度決算監査について
監事会報告通り決定

五、JA全国監査機構期末監査について
提案通り決定

六、組合と理事との契約（貸付）について
提案通り決定

七、貸付金回収に係る遅延損害金の減免について
提案通り決定

八、平成二十九年度不良債権処理の方針について
提案通り決定

九、平成二十九年度経営定期点検実施計画書について
提案通り決定

十、第十二回通常総代会の開催について
提案通り決定

十一、平成二十九年度固定資産取得及び処分計画について
提案通り決定

十二、平成二十九年度役員報酬額について
提案通り決定

十三、平成二十九年度事業計画の設定について
提案通り決定

十四、第十二回通常総代会参考書類（議案の概要）の記載事項について
提案通り決定

十五、議決権行使書面の行使権限及び行使にあたっての留意事項について
提案通り決定

十六、平成二十八年度農業基盤整備促進事業について
提案通り決定

十七、玉葱価格安定基金の廃止について
提案通り決定

協議事項
一、地区別懇談会の開催について
提案通り決定

第三回理事会
開催日 四月十四日

一、平成二十九年度内部監査計画について
提案通り決定

JAのあゆみ

- 12月 1日 第10回定例理事会
 6日 第3回経営改善特別対策委員会
 7日～8日 地区別懇談会
 9日 第3・四半期監事監査（青果）
 14日 第6回購買委員会
 15日 第8回営農委員会
 19日 第6回総務委員会
 19日 第11回定例理事会
- 平成29年
 1月23日 第9回営農委員会
 23日 第7回購買委員会
 24日 第7回総務委員会
 27日 第12回定例理事会
 31日～2月1日 決算棚卸監査
- 2月13日 第1回購買委員会
 14日 第1回営農委員会
 15日 第1回総務委員会
 17日 第1回定例理事会
 20日～24日 全国監査機構決算監査
- 3月10日～17日 決算監査
 21日 第2回営農委員会
 23日 第2回購買委員会
 23日 第2回総務委員会
 24日 第2回定例理事会
 27日 第1回経営改善特別対策委員会
- 4月 5日～6日 地区別懇談会
 14日 第12回通常総代会
 14日 第3回定例理事会



野宮光彦氏圃場 田植え風景

- 二、平成二十八年度業務報告書の行政庁提出について
 提案通り決定
- 三、平成二十九年度余裕金運用について
 提案通り決定
- 四、貯金保険機構検査に係る回答書の提出について
 提案通り決定
- 五、組合と理事との契約（貸付）について
 提案通り決定
- 六、自己査定に係る四、〇〇〇万円超の信用供与に係る貸付について
 提案通り決定
- 七、役員報酬の配分について
 提案通り決定
- 八、固定資産の取得について
 提案通り決定
- 九、平成二十八年度農業基盤整備促進事業



- 十、ディスクロージャー誌について
 提案通り決定
- 十一、第四次地域農業振興計画・中期経営計画について
 提案通り決定
- 協議事項
 一、役員研修について
 提案通り決定

職員の動き

退職

嶋村 健一

平成28年12月31日

販売部農産課農産係主任
 （再雇用により販売部農産課にて勤務いたします）

沖澤 規友

平成28年12月31日

購買部農機車輛課農機車輛係
 （風連担当）

杉山 広度

平成28年12月31日

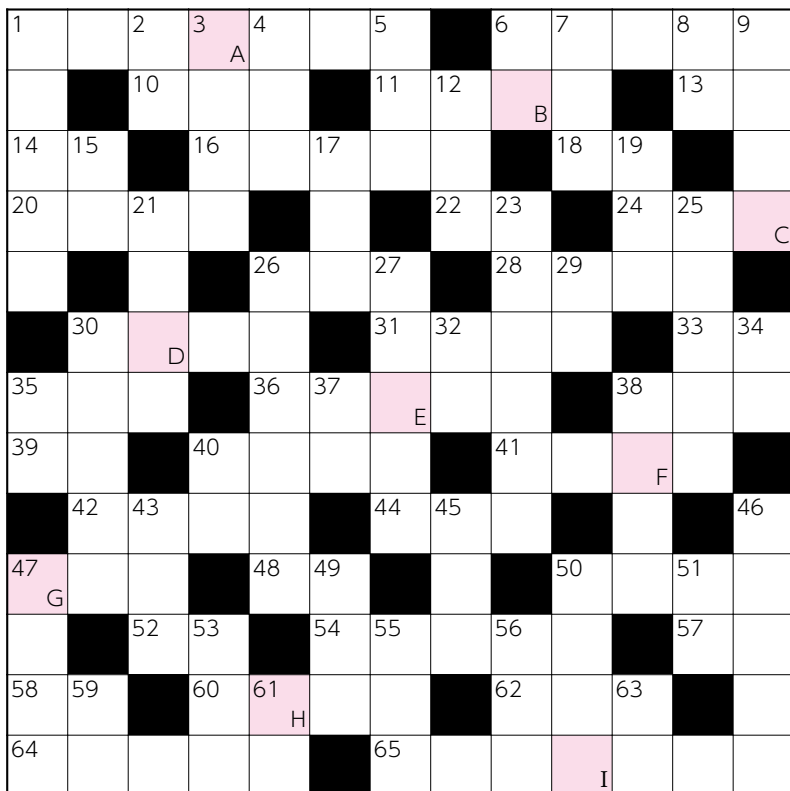
購買部農機車輛課農機車輛係
 （風連担当）

大変お世話になりました



挨拶から始めよう

クロスワード



回答欄

A	B	C	D	E	F	G	H	I
---	---	---	---	---	---	---	---	---

クロスワードを解きA～Iをつないだ言葉を答えて下さい。

正解者の中から抽選で5名様に
「商品券」をプレゼント!!

解答は、本誌に添付されたハガキに記入して送付して下さい!
(FAXでも受付しております)

01655-3-4037

【応募締め切り・発表】

平成29年6月30日(当日消印有効)

当選者は次号でお知らせします。

多数のご応募お待ちしております!



38 37 35 34 32 30 29 27 26 25 23 21 19 17 15 12 9 8 7 6 5 4 3 2 1
 箸を使わぬワイルドな食方
 透明で割れやすい容器
 山の稜線のこと
 取っ手付きの円筒型カップ
 長年の〇〇をねぎらう
 緑色の絵の具の名
 刺身に添える黄色い花
 郵便局にある個人の郵便受け
 とっても神秘的です
 ドアノブに触れて、パチッ!
 曖昧な表現を表すカラー
 熱心に取り組まず、ふざける
 ギリシャ文字の終わり
 ジャイアントカレッサーか
 世界を〇〇にかけて活躍
 遊び終わったら崩すブロック
 ハロウィンにカボチャで作る
 友人についてこぼす日頃の不満
 音の実験に使うU字の器具
 葉は雨傘の代わりになる?
 狩りで捕らえる鳥獣
 花祭りや昭和の日がある
 聞いて〇〇〇〇見て地獄
 ベビーカー〇〇〇車
 サッカーの試合が始まった

タテのカギ

22 20 18 16 14 13 11 10 6 1 63 61 59 56 55 53 51 50 49 47 46 45 43 40
 Sは南、Nは?
 大きなそら豆は〇〇〇〇豆
 羊羹を数える単位
 グラスに注がずゴクゴク
 川で鮭を捕らえる獣
 〇〇くちや〇〇不美人
 シロフォンとも呼ばれる
 ビールや水飴の製造に使う
 高級食材になる肝臓
 いそぎ用意しました
 魚釣りに使う「たも」も
 囲碁のプロです
 アテもなくウロウロ歩く
 だしが取れる鶏の骨
 よく通う〇〇〇の店
 だしが取れる干しイワシ
 紅葉になる木の代表
 昼12時よりもあと
 両手を入れる筒状防寒具
 照度の単位、lx
 猫に与えても無駄な貨幣
 この下に衣類を置いて寝押し
 包丁を研ぐと良くなります
 眠気を誘うデビル
 だしが取れる鶏の骨
 よく通う〇〇〇の店
 だしが取れる干しイワシ
 紅葉になる木の代表
 昼12時よりもあと
 魚釣りに使う「たも」も
 囲碁のプロです

ヨコのカギ

(株)笠倉出版社
「クロスワードプラス」より

24 役者が演技中見ている方向
26 新聞の記事のタイトル部分
28 サザエやタニシなど
30 ○○○マンII会社員
31 全身ホワイトな和風花嫁衣裳
33 根拠のない噂話
35 ピン札にはありません
36 歌に合わせてパンパンと
38 調子に乗ってうぬぼれる妖怪
39 ドライバーで締める
40 シロフォン+共鳴管
41 きこの切り捨て部分
42 ギリシャ文字の始まり
44 態度を改める際に入れ替える
47 それはNGワードです
48 年末の寺の大掃除で払う
50 食後、口の中でシャカシャカ
52 石の細かい粒
54 国家公安、選挙管理
57 愛や恋の気持ち
58 トビウオといえば○○だし
60 18音の俳句は
62 作家は物書き、画家は？
64 人の秘密は素早く聞きつける
65 本番までに整えておく調子



前回のパズルの答え プレゼント当選者

コンゲツモメイトイタヨ

正解者の中から抽選で次の5名の方に商品券を贈ります。

(敬省略)

山本 奈央子(風連)
佐藤 貴美子(風連)
阿部 瞳(風連)
廣島 秀子(名寄)
土屋 和恵(名寄)

声の広場

◎年齢と共に出ることも少なく、地域の情報を知るのに毎回楽しみに広報を見ています。私一人で問題に取り組んだのですが、ピンとこない所が多く、正月みんなで集まり、家族全員で答えを出しました。今年もみんな力を合わせ、良い年になるよう頑張ろうと思います。

風連 泊り 百合子

☆ご家族と一緒にクロスワードを楽しんでいただきありがとうございます。良い年になるといいですね。

◎農閑期に時間をかけてじっくり考えて解いて、頭も心もスッキリ。今年は酉年。農作業も時間にゆとりをもって出来秋を祈りたいです。次号も楽しみにしています。

風連 樫山 さつき

☆私も出来秋を迎えられることを祈っております。次号も楽しみにしててください。

◎今回のクロスワード……難しかったです。ところで今年の目標

は……糖質カットです。夜の菓子もガマンします。ムリかなあ。

風連 上手 美和子

☆クロスワードの挑戦ありがとうございました。自分自身との戦いに勝てるといいですね。

◎平成29年、今年も良い年でありますように願っています。

風連 吉田 喜美子

☆昨年は大雨など災害の多い一年でしたが、今年は平穏な一年を無事に過ごしたいですね。

◎毎月、僕とお姉ちゃんとおじいちゃんクロスワードを解くのを楽しみにしています。ですが、今月はお母さんに解かれてしまい、残念です。来月は僕たちで絶対に解きたいです。

智恵文 伊東 大悟

☆今回の春号こそは挑戦できるといいですね。ご応募お待ちしております。

次回からもドンドン投稿をお待ちしています!!

新人紹介



檜谷 瑞 稀(18歳)

- ① 所属…総務部総務課総務係
- ② 生年月日…平成11年1月27日
- ③ 最終学歴

北海道名寄高等学校

出身地…名寄市

- ④ 趣味

バレーボール、映画鑑賞

- ⑥ 特技…バレーボール

- ⑦ 挨拶

4月1日から入組しました総務課の檜谷瑞稀です。祖父に「総務ならJAの心臓じゃないか。」と言われ不安でいっぱいですが早く仕事を覚え皆さまのお役に立ちたいです。本所にいるので外に出ることも少ないですが役員さん、組合員さんの名前と顔を色々な機会を得て覚えていきたいと思っています。至らない点もあると思いますが、学校生活や8日間の新人研修で学んだことを活かし、元気な挨拶と

笑顔心がけ日々頑張りたいと思っています。よろしくお願い致します。



前澤 匠(19歳)

- ① 所属…購買部購買課資材係
- ② 生年月日…平成10年3月9日
- ③ 最終学歴…JAカレッジ
- ④ 出身地…旭川市
- ⑤ 趣味…ドライブ、釣り
- ⑥ 特技…スノーボード
- ⑦ 挨拶

4月1日より本所購買課に配属になりました、前澤匠です。JAカレッジで1年間、多くの講義で得た知識を活かしつつ、1年目として元氣よく、小さな仕事にも手を抜かず積極的に姿勢で仕事に臨みます。不慣れな部分も多くありますが、先輩や上司から学び少しでも多くの知識を身に付け、組合員さんの力になれるように頑張っていきたいと思っています。



佐藤 直 樹(30歳)

- ① 所属…購買部農機車輛課農機車輛係(風連担当)
- ② 生年月日…昭和61年8月3日
- ③ 最終学歴

札幌科学技術専門学校

出身地…名寄市

- ⑤ 趣味…スポーツ観戦

- ⑥ 特技…野球

- ⑦ 挨拶

3月に入組し、メカニックセンターに配属になりました佐藤直樹です。前職も整備の仕事をしていたので整備という面では、同じですが、新しい環境なので、戸惑うことや学ぶ事も多いですが今までの経験を生かして、少しでも役に立てるように頑張ります。

これからは、組合員の皆様の名前と顔を覚えて、そして皆様にも名前と顔を覚えてもらい安心して仕事を任せてもらえるように努力していきたいと思っています。

JA道北なよろの一員として精

一杯頑張りますので、よろしくお願い致します。



中園 将 史(28歳)

- ① 所属…購買部農機車輛課農機車輛係(風連担当)
- ② 生年月日…平成元年2月6日
- ③ 最終学歴…北海道自動車整備大学校
- ④ 出身地…名寄市
- ⑤ 趣味…バイク・ツーリング
- ⑥ 特技…ボウリング
- ⑦ 挨拶

はじめまして、3月よりメカニックセンターに配属になりました中園将史です。

新しい職場で触れた事の無い農業機械に戸惑うことが多く、先輩方に迷惑をかけていますが、一日でも早く専門知識、技術を身に付けたいと考えています。

また、組合員の皆様を早く覚え、求められている事に応えられるように日々勉強と努力を怠る事なく、一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。



デザイン/2016年農作業安全ポスターデザインコンテスト 生産局長賞 東京都 栗林 厚

平成29年 春の農作業安全運動 展開中!

運動期間 平成29年4月～6月

北海道・北海道農作業安全運動推進本部

JA北海道中央会
北海道農業公社
JA北海道信連
ホクレン

JA共済連北海道
JA北海道厚生連
北海道NOSA I
北海道農業機械工業会

クボタ
中セキ北海道
ヤンマーアグリジャパン
三菱農機販売

日本ニューホランド
MSK農業機械
北海道農機商業協同組合

作業中の万が一に安心保障を!

JA共済

農作業機は自動車共済に加入していますか?

	乗用トラクター	田植機	普通型・自脱型コンバイン	ブームスプレヤー	フォークリフト
			 自脱型コンバイン		
短期加入	(注) 12ヶ月でお申し込み下さい。	共済掛金 (1ヶ月) 5,170 円	共済掛金 (2ヶ月) 38,960 円	共済掛金 (3ヶ月) 29,580 円	(注) 12ヶ月でお申し込み下さい。 (注) フォークリフトの場合、別途自賠責共済への加入が必要です。
共済掛金 (12ヶ月)	新規 23,520 円	新規 126,980 円	新規 72,450 円	新規 45,350 円	
おすすめプラン	自動車共済 (農耕作業用小型特殊自動車) 等級: 6D 等級 対人賠償: 無制限 対物賠償: 無制限 (免責0万円) 事故有価償還適用期間: 0年 自動継続特約: あり (注)	自動車共済 (農耕作業用小型特殊自動車) 等級: 6D 等級 対人賠償: 無制限 対物賠償: 無制限 (免責0万円) 事故有価償還適用期間: 0年 自動継続特約: あり (注)	自動車共済 (農耕作業用小型特殊自動車) 等級: 6D 等級 対人賠償: 無制限 対物賠償: 無制限 (免責0万円) 事故有価償還適用期間: 0年 自動継続特約: あり (注)	自動車共済 (農耕作業用小型特殊自動車) 等級: 6D 等級 対人賠償: 無制限 対物賠償: 無制限 (免責0万円) 事故有価償還適用期間: 0年 自動継続特約: あり (注)	自動車共済 (土木・建設用作業機) 等級: 6D 等級 対人賠償: 無制限 対物賠償: 無制限 (免責0万円) 事故有価償還適用期間: 0年 自動継続特約: あり (注)

【車両事故に際しては保障の対象となる事故の例】

- ◆ 衝突・浸水・盗難・転落・火災・物の落下
- ◆ 等の偶然な事故により生じた損害
- ◆ 火災・爆発・台風・洪水・竜巻等の偶然な事故

により生じた損害

【農作業機運行中の事故により...】

- ・他人を死傷させてしまった。(対人賠償責任)
- ・他人の車や物を壊してしまった。(対物賠償責任)
- ・ご自身の車両が壊れてしまった。(対物賠償責任)

【農作業機の事故により...】

- ・農作業機が壊れてしまった。(車両賠償)

※上記掛金は平成29年4月時点の計算です。※車両共済は農作業機の運行の用途（用途）に合わせて設定させていただきます。

※「1年間無事故の場合」の非金銭的保証は現在掛金は減額していません。

※この資料は簡易説明書です。詳細については、「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧下さい。また、ご契約の際は、「重要事項説明書（注釈と特約）」および「ご契約のしおり・新約」を必ずご覧下さい。【有効期間：平成29年9月30日】 17019930011

お問い合わせ

本所共済課 01655-3-2521
 名寄支所 01654-3-4531
 智恵文支所 01654-8-2111

お気軽にお問い合わせください。

営農貯金のごあんない

このたび農業経営者向けの貯金商品としてリニューアルした営農貯金をご案内します

店頭金利 0.11% (半年複利)

※平成29年4月28日現在

商品の概要

貯金の目的	農業経営の長期安定を図るために災害等に見舞われた場合の復旧資金ならびに設備投資等に充てるための積立
ご利用いただける方	農業経営主（個人・法人）の組合員
積立基準	前年度の販売代金の3%以内の範囲で貯金者が設定した積立額を毎年1月に預入する。 ただし、貯金者の申し入れにより、積立額を変更すること、毎月の預入にすることが可能。
利率	金利設定会議により定める。 毎年2月・8月に利息を元加する。（半年複利）
払戻方法	・目的である災害等の復旧及び設備投資等の農業経営の安定に必要な場合場合に払い戻すことができる。 ・貯金者である組合員の経営移譲又は脱退の場合には、解約による払い戻しをする。
参考事項	・お利息には20.315%（国税15.315%、地方税5%）の税金がかかります。 ・預金保険制度の保護対象貯金であり、同制度の範囲内で保護されます。 ・マル優の取扱いができます。 ・通帳を発行いたします。

※詳しくは窓口にお問い合わせください

JA道北なよろ

本所	名寄市風連町本町 62 番地	(01655) 3-2521
名寄支所	名寄市大通南 4 丁目 10 番地 1	(01654) 2-4531
智恵文支所	名寄市字智恵文 11 線北 3 番地	(01654) 8-2111

JAバンク 北海道
http://www.jabank-hokkaido.or.jp

みんなでおいしい北海道



ドドーン貯金キャンペーン

2017夏

定期貯金、定期積金を
一定の条件で
お預けいただいたお客様に
全道合計3,000名様にプレゼント!

キャンペーン期間:6/1(木)▶7/31(月)



ドドーンと
北海道産肉詰合せ
(牛・豚・羊/3kg)

A賞
25,000円相当

200名様

B賞 ドドーンと選べる!
JA特産品3点セット

全道のJAから新鮮な農畜産物を厳選して集めた
“全道のJAおすすめ特産品”から
3品(10,500円相当)をお選びいただけます。

300名様



C賞 ドドーンと選べる!
JA特産品1点

全道のJAから新鮮な農畜産物を厳選して集めた
“全道のJAおすすめ特産品”から
1品(2,500円相当)をお選びいただけます。

500名様

W賞 各賞にハズしてもチャンス!
JA特産品1点または
農協商品券を

全道のJAおすすめ特産品(2,500円相当)
または
農協商品券(2,000円相当)
のどちらかを抽選でプレゼントいたします。

2,000名様

ドドーンと先着で! left・CHORIS
フロストボーチプレゼント!

さらに JAカードを新規申込の方に right・CHORIS
クーラーバッグ&アイスパックプレゼント!

プレゼント応募条件
対象商品(受入条件)

定期貯金
(1年以上)

定期積金
(1年以上)

※対象外:個人の方に限ります。
※抽選の権利:定期貯金(1回約10万円につき1口)
定期積金(1回約12万円につき1口)

【応募方法】窓口でお預けする応募用紙に必要事項を記入し、窓口へお持ちください。
【抽選発表】商品のお届けをもって代えさせていただきます。(抽選は平成29年10月予定)

年間感謝リターン
クーポン券で
口数がドドーンと
2倍に!